

朝日町

188号

令和4年10月1日発行

議 会 だより

—9月定例会より—

災害に備えて

まちの現状を聞く! …… 2p

本会議・委員会Q&A …… 4p

9月定例会審議結果 …… 6p

一般質問と回答 …… 7p

町長の行政報告 …… 13p

防災対策特別委員会開催

『災害に備えて』
町の現状をきく！

8月17日、防災対策特別委員会が開催され、防災対策の現状や避難に関して6人の委員から質問が出されました。

土砂災害特別警戒区域の防災対策は

Q 土砂災害特別警戒区域の急傾斜地に隣接した住宅地で土砂災害が発生する危険性は。

A 土砂によって建築物に損壊の可能性がある地域です。ので、災害の危険性はあります。

Q 災害特別警戒区域に係る住民と災害防止に向けた取組は十分ですか。



A 防災ハザードマップで危険個所の提示を行っており、対象区域の方には、自身の住居が特別警戒区域にあることや避難所、避難ルートの確認をお願いしています。



避難については

Q 津波避難ビルの追加については。

A 令和3年度にアソビックスあさひとビジネスホテルサンキュー四日市桑名店と協定締結し、防災ハザードマップへ追記しています。

Q 小向地区において、高台へ避難するのに東芝の工場内を横切って避難できるようなという要望については。

A 協定締結時の内容に、緊急避難経路として利用可能となっています。



Q 垂直避難について、あさひ園に垂直避難機能を持つか、小学校の校舎に持つのか検討は。

A 垂直避難機能については、あさひ園でなく、指定緊急避難場所及び津波避難ビルとして指定している小学校にその機能を持つものと考えています。



避難行動要支援者については

Q 要支援者の田沼で迅速な避難を図るため、どのような支援体制が確立されていますか。

A 対象者のうち同意された方に対し、個人の様態にあった避難に関する事項を定めるため、個別避難計画を作成して頂くとしています。

防災機能強化は

Q 小・中学校の防災機能整備状況は。

A 避難所として開設した際に、災害情報などを収集できるように公衆無線LANを設置しています。中学校は防災備蓄倉庫と太陽光発電機が設置されていますが、小学校は高潮浸水想定区域であり、非常用発電機の設置場所の再検討、地上設置であるキュービクルの再検討が必要となっています。

Q 小・中学校の体育館にエアコン設置を含めた今後の防災機能強化計画については。

A 施設整備が必要な場合は、朝日町公共施設個別施設計画にある令和8年度の小学校中規模改善、令和11年度の中学校長寿命化改修の時期に合わせ整備できるように、計画策定をしています。

防災教育は

Q 小・中学校の防災教育についての現状と今後の課題は。

A 教科等での学習に加え、学校防災計画に基づき、地震や火事を想定した避難訓練、津波を想定した園・小での合同避難訓練、引き渡し訓練を実施しています。今後は学校と家庭、地域と連携し、「いかに早期に学校教育活動が再開できるよつにすべきか」をコミュニケーションするなど、関係各課と連携した取組の実施が必要だと思えます。



広域避難については

Q 広域避難について、どの市町とどのような内容を協議されましたか。

A 県と三河地区1市3町にて大規模災害時の広域避難に向けて協議が進んでいます。災害想定、広域避難時のタイムラインの設定、避難者数想定、避難者の受け入れ、協定締結に向けた必要事項などを協議し、本年度中の協定締結を目指して進めています。

Q 町外近隣地域すべての避難者の受け入れは難しいですか。

A 町外避難者すべての受け入れは物理的に難しいと考えます。

避難訓練は

Q あさひ園での避難訓練の方法について、変わってきたことや、新たな課題はありますか。

A 避難ルートの追加、新たに一時避難場所を設定し、早期避難に向けた改善を行いました。また、土曜日保育・延長保育といった通常の保育時間とは異なった場面を想定した訓練を追加しました。訓練終了後に園全体で評価・見直しを行っています。現時点での新たな課題はありません。

Q 災害時の連絡手段や子どもたちの動向を知る方法は。

A 災害発生時、特に地震災害の際は、あさひ園と保護者の方々とを結ぶ通信手段は機能していないことが考えられます。そのため、毎年保護者の皆様に「進級・入園のてびき」を配布し、

①津波警報等が発表され高台への避難を要する場合は、朝日町教育文化施設へ避難していること。②この場合の引き渡しは、朝日町教育文化施設で行うこと。③被害の拡大を防ぐため避難途中の引き渡しは行わないこと。とあらかじめお知らせしており、園児の動向を把握いただけると考えています。

避難所については

Q ホームページで朝日町にある避難所はどこなのかは把握できますが、各避難所の収容人数などの詳細を知る方法はありませんか。

A ホームページの地域防災計画資料編に掲載しています。

Q 避難所での感染症対策の取り決めは。

A 避難所運営マニュアルの別冊として、運営側の注意点や入所時の検温、避難者の誘導フロー、避難者の区画割、消毒などの感染対策、保健所などの関係機関との情報共有などが定められた感染症対策編を作成し、自治区に配布しています。

人材育成については

Q 防災士取得についての考えは。

A 防災士資格の取得にこだわらず、防災意識の向上について、実災害が発生した際の迅速な判断ができることに重きを置き、防災知識の更なる拡充に努めていきます。

Q 町民の方が防災士の取得をするための助成制度の導入は。

A 予定していません。



本会議・委員会 Q&A

朝日町選挙 公報発行条例案

【内容】

朝日町議会議員及び朝日町長選挙において、有権者が各候補者の氏名、経歴、政見等について知る機会を拡充し、町政への関心を高め、投票率の向上を図るため、新たに選挙公報の発行を可能とするもの。

Q 各世帯への選挙公報の配布が困難であると認めるときは、どういうケースを想定していますか。

A 入札不調や人手不足により業者による配布が困難な場合を想定しています。

朝日町奨学金基金条例案

【内容】

社会に貢献する有用な人材を育成することを目的として、修学が困難な優秀な人材に対し、現行の貸付型奨学金に加え、給付型奨学金（入学支度金）を導入するもの。

Q 奨学金の貸与を停止することができるとの規定には、学業成績は含まれますか。

A 特に含める考えは持っていません。

令和3年度決算

一般会計

Q 税収が減収になっていますが、想定範囲内で収まったと考えていますか。

A 当初予算額を収入済額が多少上回っていることから、想定範囲内に収まったと考えています。



Q サマーフェスタは、今年を含めて5年連続中止となりましたが、これを機に今後のあり方を考えるべきではないですか。

A 開催の有無を含めて、実施時期や内容などを実行委員会で検討していきたいと考えています。

Q 3年ぶりに実質単年度収支が黒字になりましたが、要因をどのように考えていますか。

A 地方交付税、特に普通交付税が約1億7千万円の増。町債で臨時財政対策債が約1億3千万円の増。これにより実質収支が前年度に比べ約1億2千万円増額になりました。

また、令和4年度に返還予定の国庫支出金であります臨時特別給付金等の負担金や補助金が、約9300万円含まれていることが、黒字の要因の一つになっていると考えています。

Q 来年度予算を編成するうえで、現時点で何が不安や懸念材料となっていますか。

A 地方交付税等の一般財源総額の確実な確保や、道路整備事業などの公共事業の推進に必要な国庫補助金等の財源確保が懸念材料であると認識しています。

Q 税収が減収となっていますが、コロナ禍が過ぎれば平常な税収は望め、経済財政には問題ないと考えますか。

A コロナ禍が収まって直ちに税収が回復するとは考えていません。

Q 商工振興費の負担金・補助及び交付金で71万6779円の不用額が計上されている理由は。

A 飲食店舗の応援給付金で、予算計上では申請者数を17件見込んでいましたが、13件の申請であったということです。

Q 常備消防費の委託料で、1200万円の減額補正後、260万1307円の不用額が計上されている理由は。

A 朝日川越分署所属職員平均年齢が10歳低下したこと、女性職員用仮眠室の設置工事と車庫の新設工事が入札不調になったことによるものです。

Q 障害児自立支援給付費が令和元年度から倍近くに増えているのは、対象人数が増えたのですか。

A 限度日数に近い利用者が多くなったというのが主な要因です。

Q 母子健康教室や母子保健指導で、令和元年度から徐々に人数や決算額が低下してきている理由はなんですか。

A 対象者が減少してきているためです。

Q 予防接種が、法定接種とは違うものの接種漏れがある幼児への対応はどうしていますか。

A 接種漏れのある方に対して、再度接種勧奨をした上で、広報で周知したりしています。

Q 就学援助について、この3年間で申請した結果、要件が合わなかったという児童はいくらですか。

A 毎年1名程度、所得制限オーバーで対象外になる方はあります。



Q 歴史博物館で文化財としてどういふものを購入しましたか。

A 東海道分間絵図という江戸時代の巻物を1件購入しています。



国民健康保険特別会計

Q 特定健康診査等事業費の委託料で、243万4400円の不用額が生じている理由は。

A 受診控えの減少や受診期間の延長により、受診率を50%の539人と見込んでいましたが、実績は42.8%の394人に止まったことによるものです。

Q 実質収支で1406万9484円、基金積立が約1000万円でありますので、収支面では昨年度とあまり変わらないという理解でよろしいでしょうか。

A コロナ禍で令和2年度の健診や保健指導などの事業費の支出が少なかったことによる残額を積み立てたもので、収支面の好転はしていないと考えています。

Q 保険料の過年度分収納率が最近にない低さになっているのは、特別な理由があるのですか。

A 現年度分を中心に収納いただいているということが影響していると考えています。

Q 前年度に比べて一般会計への繰出金が半分になっている理由は何かですか。

A 昨年と比べて一般会計から総務費への繰入れ自体が400万円ほど減少していますので、比例して額も小さくなったと考えています。

介護保険特別会計

Q 保険料で不納欠損額が17万1300円、収入未済額が8万2560円計上されている具体的な内容は何かですか。

A 不納欠損額は、7人・25期分で、督促状や催告状により納付催告したものの、2年が経過し時効となったものです。

収入未済額は、27人・98期分で、内訳は現年度分58期・53万840円、過年度分40期・33万1720円です。

Q 施設介護サービス給付費の負担金・補助及び交付金で、540万2100円の不用額が計上されている理由は何かですか。

A サービス利用者が減少したということ、特に要介護4及び要介護5の重介護利用者が前年度に比べて減少したことが影響したのではないかと考えています。

Q 一般会計への繰出金が前年度の3倍近くになっているのは、計画よりかなり歳出が少なかったということですか。

A 計画より支出が少なかったということ、コロナ禍で保険給付費が全然伸びていないということが影響しています。

水道事業会計

Q 事業費用の内その他の区分で、前年度に対して4970万2751円の減となっている理由は。

A 令和2年度に計上の旧中央監視システム除去費等がなくなつたことにより、資産減耗費で5524万2029円減少したことが主な要因です。

公共下水道事業特別会計

Q 建設改良費の委託料において、443万3800円の不用額が計上されている理由は何かですか。

A 主な理由は請負差金です。具体的には、小向雨水幹線測量設計業務で設計額2424万4000円のところ契約額が1997万6000円となり、請負差金426万8000円が生じています。

一般会計補正予算

Q 社会資本整備事業として3500万円の増額補正が計上されているその内容は何かですか。

A 案内板が239万3000円から395万3000円へと65%アップ、側溝で約30%アップなど、材料費の高騰によるものです。

Q 中学校及び小学校の給食費補助について、法的には問題ないのですか。

A 問題ないと考えています。

Q 今後の給食費について、見直しは考えていますか。

A 来年度以降をどうするかについては、現在、検討しています。

Q 本来、給食代は基本的に保護者の負担であるというのを周知しておく必要があると思いますが、どう考えますか。

A 学校給食運営委員会を通じて案内していきたいと考えています。



9月定例会より

令和4年第3回定例会は、9月2日に開会し、人事案件、条例制定・改正、補正予算、令和3年度決算認定が提案され9月14日に閉会しました。その審議結果をお知らせします。

議案番号	議案名	結果
議案第36号	朝日町教育委員会教育長の任命について 教育長に坂口喜久夫氏を再任	同意
議案第37号	朝日町教育委員会委員の任命について 教育委員会委員に荒木崇男氏を任命	同意
議案第38号	朝日町選挙公報発行条例案	可決
議案第39号	朝日町奨学金条例案	可決
議案第40号	朝日町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案第41号	朝日町教育文化施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案第42号	朝日町青少年問題協議会設置条例の一部を改正する条例案	可決
議案第43号	令和3年度朝日町一般会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第44号	令和3年度朝日町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第45号	令和3年度朝日町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第46号	令和3年度朝日町墓地公園特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第47号	令和3年度朝日町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第48号	令和3年度朝日町水道事業会計決算認定について	認定
議案第49号	令和3年度朝日町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第50号	令和4年度朝日町一般会計補正予算（第2号）	可決
議案第51号	令和4年度朝日町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決

一般会計補正予算（第2号）

小中学校給食費補助金など**1億698万9千円**を追加
総額 46億3,943万5千円

歳入補正の主な内容

地方特例交付金	341万1千円
地方交付税	1億1,789万6千円
国庫支出金	3,754万3千円
（新型コロナウイルスワクチン 接種関連負担金及び補助金	3,754万3千円）
県支出金	192万1千円
繰入金	1,491万8千円
（財政調整基金繰入金	1,468万1千円）
町債	▲6,870万
（臨時財政対策債	▲6,870万円）

歳出補正の主な内容

総務費	1,086万2千円
（法人町民税申告に伴う還付金	1,000万円）
民生費	696万4千円
（令和3年度非課税世帯等臨時特別 給付金事業費及び事務費返還金	590万1千円）
衛生費	3,941万3千円
（新型コロナウイルスワクチン接種 関連経費	3,941万3千円）
土木費	3,500万円
（東海道まちなみ整備事業	3,500万円）
消防費	225万5千円
（防火水槽撤去工事	165万円）
（防災情報配信改修委託料	60万5千円）
教育費	1,249万5千円
（小中学校給食費補助金	308万5千円）

7人の議員が質問 **考えはいかに** 一般質問と回答

原稿は質問者が提出し、編集は
広報特別委員会で行っています。

水谷正秀 …… P7

■朝日町の道路維持対策と管理について

清 将人 …… P10

■行政のDX推進の現況について

■「広報あさひ」について

仲 義隆 …… P8

■公民館のコミュニティセンターへの移行について

■全国学力・学習状況調査結果を踏まえて

本田麻由 …… P11

■疾病予防や重症化対策の推進について

■子どもたちの健やかな成長と運動能力向上について

宮本秀治 …… P9

■コミュニティについて

野呂 徹 …… P12

■町及び町教育委員会の後援名義申請について

■気候危機への取り組みについて

北村 登 …… P9

■朝日町令和3年度事業評価における人口の将来
展望は いかがなものか



水谷 正秀 議員

朝日町の道路維持対策と管理について

道路舗装維持管理計画の現時点での進捗状況は

答 概ね達成されています

議員 道路パトロールの実施状況について、頻度と実施形態を教えてください。

町長 定期パトロールを毎月1回実施、職員1名〜2名にて重要路線を中心に半日程度車上からの路上目視並びに舗装損傷状況などに応じた路上近接点検を実施しています。

議員 道路維持管理の町民からの通報、自治区からの要望について要望件数と対応件数・工事費は。

町長 令和2年度の要望件数は25件、対応件数・工事費は21件・341万1千100円。令和3年度の要望件数は14件、対応件数・工事費は11件・202万700円です。

議員 車道沿いの歩道・ガードレール・ガードパイプの整備状況と今後の具体的計画は。

町長 朝日まちなみプランにおいて歩道・ガードレールなどを整備、今後の具体的計画は、道路舗装維持管理計画における対象路線においてガードレール等の点検を行い計画に反映します。

公民館のコミュニティ

センターへの移行について

公民館活動の機能を拡充強化できる

コミュニティセンターへの移行の検討を

答 コミュニティセンターへの移行は考えておりません



仲 義隆 議員

議員 現在の公民館活動の総合的な課題は。

教育長 利用団体の減少及び固定化による偏りや利用者の高齢化による夜間や休日利用の減少です。

議員 コミュニティセンターへ移行した場合との制度の差異は。

教育長 現在の公民館は、

教育委員会が社会教育法に

基づき設置運営するものでコミュニティセンターへ移行した場合は、コミュニティセンター条例に基づき、

町長部局に運営が移行することになり、住民の自主的な地域づくり、団体による地域貢献に関する研修や会議など幅広い事業を行うことが可能になります。

議員 現在の公民館活動を否定するという事ではなく、コミュニティセンターへの移行についての検討を提案するが。

教育長 現在の社会教育活動をさらに充実していくために現施設の機能を維持、拡充していく事が重要で、コミュニティセンターへの移行は考えておりません。



▲朝日町公民館

全国学力・学習状況調査結果を踏まえて

幼・小・中一貫教育ともいえる本町の教育環境のもと

子どもたち目線でご尽力を

答 小・中学校とも全ての教科で全国

平均を大きく上回っています



で国語と理科が前回を上回り算数が下回っています。

中3の平均正答率は、国語69・3% (前回64・9%)、数学52・0% (前回57・5%)、理科49・7% (前回66・5%)

で国語が前回は上回り、数学と理科が下回る結果になっています。

議員 朝日小・中学校の調査結果と動向は。

教育長 小6の平均正答率は、国語が全国公立比+7・4 pt、算数が+6・8 pt、理科が+9・7 ptと、全ての教科で全国平均を大きく上回っています。

中3の平均正答率は、国語が全国公立比+6 pt、数学が+10・6 pt、理科が+6・7 ptと全ての教科で全国平均を大きく上回っています。

議員 全国学力テスト結果の状況と動向は。

教育長 4月19日に小学校6年生と中学校3年生を対象に実施された全国国公立の結果は、小6の平均正答率は、国語65・8% (前回64・9%)、算数63・3% (前回70・3%)、理科63・4% (前回60・4%)

コミュニティインタビュー

タウンミーティングはどのようにされますか

答 自治区長の意向を確認し、

再開について検討していきます



宮本 秀治 議員

議員 以前に回答をいただいた「情報提供や財政的な支援、他市町の好事例」については、どのように情報収集をし、提供や支援をされていますか。

町長 「持続可能なコミュニティづくり」推進検討会議」に出席し、情報収集を行っています。

議員 以前に回答をいただいた自治会への加入についてはどのように改善されていますか。

町長 先進自治体の取組状況を参考に、加入の必要性等を取りまとめた内容について、町ホームページへ掲載できる準備を進めているところです。

議員 自治区に加入している方から負担の不公平感を感じる声を伺います。不公平感の解消については、どのような方針ですか。

町長 自治区加入者の負担に差があることも認識しています。町としては、自治区の自主的な運営を尊重し、自治区活動が円滑に運営できるような支援を行っていきたいと考えています。



朝日町令和3年度事業評価における人口の将来展望はいかがなものか

埋縄川原地区の企業誘致における

町財政への効果はどれくらいですか

答 固定資産税について、かなり大きな効果があり、本格稼働後は法人税などの税収増も期待されます。従業員数は300名

で、新規雇用は、数十名を予定しているとのこと



町長 子育て健康課の「育児相談事業」ですが、コロナ禍の影響もありましたが、延べ257人の利用者がありました。あさひ園の「子育て支援センター事業」では、延べ2135名の方に利用いただいています。

子を持つ親が互いに交流できる場所が提供されていることで、良い評価をいただいています。

議員 「朝日町人口ビジョン」の事業評価における4つの基本目標のうち、3つの取り組みについて質問します。

「地域ぐるみの子育て環境整備の推進」についてですが、希望者を訪問するなどとても丁寧な活動で、参加者も安心して子育てができると思います。参加者の感想など聞かせて下さい。

議員 地域の活性化に向けた観光客の呼び込みなど具体的な取り組みはありますか。

町長 関係各課が連携して、町への来訪のきっかけづくりに努めてまいります。



北村 登 議員

行政のDX推進の現況について

今後、DX化を図っていく事業は

答 スマート申請システムの導入と拡充、行政保有

情報のオープンデータ化を予定しています



清 将人 議員

議員 当町におけるDXの推進を図るべき分野をどのように考えますか。また進捗状況は。

町長 行政サービスの向上と考えます。進捗としては、マイナンバーカードの普及促進や子育て等の行政手続きのオンライン化、情報システムの標準化・共通化に着手しています。

議員 書類等のデジタル化の進捗状況と今後の方向性は。

町長 勤怠管理システムを導入する際に紙で管理していたものが効率化されます。今後は各システムの更新時に合わせ検討します。

議員 今後DX化を図っていく具体的な事業は。

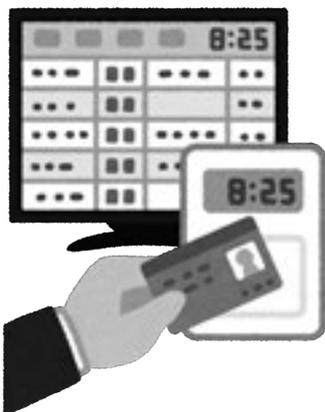
町長 スマート申請システムの導入と拡充、行政保有情報のオープンデータ化を予定しています。

議員 デジタル田園都市国家構想基本方針に対し、当町の認識と方向性は。

町長 朝日町デジタル戦略推進計画の基本方針に基づき、展開を図っていく事で方向性を同じくするものと認識しています。

※DX（デジタルトランスフォーメーション）

デジタル技術を活用することにより、私たちの生活をあらゆる方面でよりよい方向に変化させること。



「広報あさひ」について

DTPソフトを使用したインデザインの導入は

答 近隣市町の作成状況、職務内容

また導入自治体を確認します



議員 「広報あさひ」は、どのような手順、手続きで作成されていますか。

町長 各課からの原稿、国等からの掲載要望の原稿を広報・町史編さん課で受け選定し、作成しています。

議員 DTPソフトを使用したインデザインの導入は、コスト削減や業務負担の軽減に繋がります。導入を検討しませんか。

町長 費用削減に繋がると認識していますが、職員の育成と業務負担増が懸念されるため、現状通りにと考えますが、近隣市町を含め、導入自治体を確認します。

議員 「広報あさひ」を作成する上で工夫されている事はどのような事ですか。

町長 写真やイラストで見やすくしたり、行政情報に漏れないようしています。

議員 「広報あさひ」を通じてどのような事を発信していきたいか。また掲載内容の基準は。

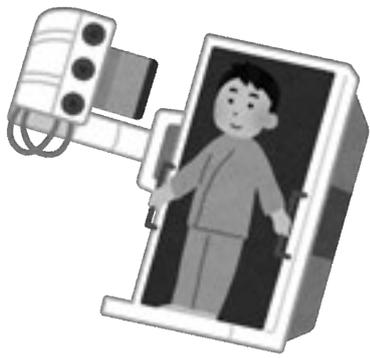
町長 各種手続、行事予定等を分かりやすい内容で発信していきたいと考えています。掲載基準は、内規を定めています。

疾病予防や重症化対策の推進について

令和3年度までの各種がん

検診の受診率の推移は

答 過去3年間では大腸がん検診約10%、肺がん検診約8%、乳・子宮がん検診約12〜14%、前立腺がん検診約7%、胃がん検診約7〜8%で推移しています



町長 接種回数165回、その内1回目の接種者60名を見込み、全対象者に受診勧奨を行ったことにより今後向上するものと考えています。

議員 子宮頸がんは女性特有の病気ですが、その原因に性別は関係ありません。

議員 過去3年間の乳がん及び子宮がん検診の受診者数はどのようになっていますか。

町長 令和2年12月に9歳以上の男性にも適応対象とされ、任意接種として接種が行えます。しかし定期接種に位置付けられていないことから、当町での実施方法につきましては、今後の国の方針及び近隣市町の状況を注視し検討します。

議員 今年度のHPVワクチン接種者数はどのくらいを見込まれていますか。

議員 今年度のHPVワクチン接種者数はどのくらいを見込まれていますか。

子どもたちの健やかな成長と運動能力向上について

令和3年度「全国体力・運動能力、運動習慣調査」結果は、過去の結果と比較して変化はありますか

答 平成29年度以降の結果との比較では、小学校5年生男女ともに全種目の合計点の平均値が年々低下し、令和3年度が最も低い結果となっています



るさに触れ、意欲的に運動するように、各授業や部活動でポイントをおいて指導しています。

議員 肥満割合が増加しているのとありますが、改善に向けた取り組みをどのように考えていますか。

教育長 肥満傾向については、コロナ禍において生徒の日々の運動量と食生活のバランスが崩れたことによる影響があったのではないかと推察しています。児童生徒の健康を維持するため、保護者の協力は不可欠と考え、保護者の協力が得られるよう、保健便りや学校通信、ホームページなどを通じて啓発を図るように取り組んでいきます。

議員 運動能力向上のための取り組みはありますか。

教育長 体育の授業や部活動を行う際にも感染症対策の徹底が求められ、コロナ禍以前と比べると運動の機会が制限されています。そのような状況においても、できるだけ運動の機会を確保するよう努め、児童生徒が運動や種目の持つおもしろ



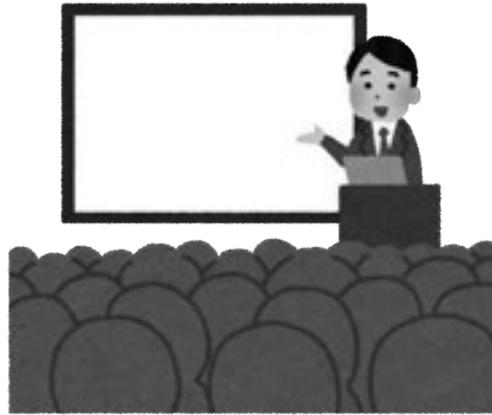
本田 麻由 議員

町及び町教育委員会の後援名義申請について

事業終了後の報告書提出漏れはありませんか

答 令和3年度では47件中10件未提出であり、

注意を促してまいります



野呂 徹 議員

議員 各種団体が事業を開催するにあたり、後援名義依頼があります。後援承諾は基準審査に照らし、承諾されています。昨年まで3年間の推移はどのようでしたか。

町長 町名義では、令和元年度が申請数32件中、承認数31件。令和2年度が申請数6件中、承認数6件。令和3年度が申請数15件中、承認数15件です。

町教育委員会名義では、令和元年度が申請数70件中、承認数68件。令和2年度が申請数24件中、承認数24件。令和3年度が申請数32件中、承認数32件です。

議員 事業終了報告書は毎回、確実に提出されていますか。

町長 令和3年度では町名義、町教育委員会名義合わせて承認数47件中、10件未提出がありました。未提出10件という数字は少なくありませんので、今後さらに主催者へ注意を促していきます。

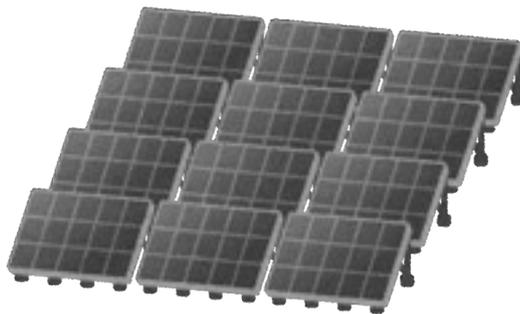
気候危機への取り組みについて

町の地球温暖化対策実行計画に、

区域施策編の策定計画を検討しませんか

答 コンサル事業者の意見や策定済みの先進自治体を

研究するなど、さらに検討していきます



議員 太陽光発電の設置費用は10年前と比べてかなり安価となりました。公共施設や町内業者の施設へ設置推進されませんか。

町長 公共施設では、小学校体育館、中学校校舎に設置しており、現在、検討している新庁舎建設基本構想

(案) で太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入について方向性が示されています。町内事業者の施設については、まず、朝日町企業コネットに参画している事業者との情報交換や意向調査を実施していきます。

議員 町の地球温暖化対策実行計画は事務事業編だけでしたが、区域施策編策定が努力義務となりました。計画策定を検討しませんか。

町長 情報収集や環境省の研修に参加するなどの取り組みをしてきましたが、専門性や難度も高いことから策定については、専門的知識を有するコンサル事業者の意見や計画策定済みの先進自治体を研究するなど、さらに検討していきます。

町長の行政報告



新型コロナウイルス感染症対応について

新型コロナウイルス感染症は、オミクロン株BA・5により、三重県及び朝日町を含め、全国的に感染者が高止まりしています。国では、社会経済活動に大きな制限をかけることなく、重症化リスクのある方への感染防止に重点を置いた取り組みを行う方針です。町民の皆様には、ご自身やご家族、ご友人、周囲の大切な

方々の命と健康を守るためにも、身体距離の確保、マスクの着用、手洗いなどの場面に応じた適切な感染症防止対策の再徹底をお願いいたします。

4回目接種については、8月28日現在、接種者は1724名で、60歳以上の接種率は64・8%です。3回目接種も同時に進めていますが、国立感染症研究所などのチームの報告によると、3回目接種は現在流行している「BA・5」に対して65%の発症予防効果があると推計され、未接種の方には、積極的にご検討いただきたいと願っています。

朝日町新庁舎建設基本構想(案)

令和3年10月19日から外部委員10名で組織する「新庁舎建設基本構想策定委員会」を立ち上げ、新庁舎建設に向けた基本的な考え方について、慎重な議論を重ねていただき、基本構想(案)を取りまとめたことができました。

基本構想(案)では、新庁舎に求める必要な機能、規模や概算事業費など、建設に向けた基本的な考え方を整理しています。

庁舎整備については「町民の安全・安心を支え、将来を見据えた柔軟な行政サービス提供の場となり、地域住民の誰もが親しみやすく協働、交流できる朝日の誇れる庁舎」となることを基本理念に掲げ検討していただきました。

建設候補地については、「町体育館及び周辺エリア」及び「町民スポーツ施設周辺エリア」を候補地として検討することなどを明記しています。

今後、町民や議会、関係

団体との協議を重ね、ご意見をいただきながら整備を進めて行きたいと考えていますので、ご理解、ご協力をお願いします。



「朝日交番」の運用開始

三重県警察において、朝日町柿地内(ふれあいパークの一部)に建設を進めていただいている「朝日交番」が令和4年9月5日(月)より運用が開始されます。

「朝日交番」は、町内全域を管轄し、施設はプライバシーや利便性に配慮し、相談室や多目的トイレ、思

いやり駐車場を備えたバリアフリー型となっています。今後、「朝日交番」が朝日町の治安維持の拠点となり、「安全で安心して暮らしやすいまちづくり」の実現に向けて、大きな役割を担っていただくことになると期待しています。



三重県議会議長会 要請活動

8月22日、菰野町役場において、三重県正副議長会議が行われました。

毎年、三重県各町から喫緊の課題を出し合い、早期解決に向け県へ要望していくものです。

当町からは、昨年に引き続き「北勢バイパス四日市・朝日交差点の改良」と「県道桑名川越線（143号線）の国道1号東側区間の早期完成」について要望を行いました。

今後もこの要望が実現されるよう引き続き関係機関と連携していきます。



▲県道桑名川越線



▲北勢バイパス四日市・朝日交差点

議会を傍聴しませんか



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更になる場合があります。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

令和4年 第4回定例会の予定

月 日	曜日	開会時間	区分	摘 要
12月2日	金	9:00	本会議	行政報告・一般質問・提案説明・質疑
12月6日	火	9:00	委員会	総務建設常任委員会
12月7日	水	9:00	委員会	民生教育常任委員会
12月13日	火	9:00	本会議	委員長報告・質疑・討論・採決

本会議は30人、委員会は10人まで傍聴できます。

議会だより188号をお届けします。今年の夏は局地的な集中豪雨により、全国各地に甚大な被害をもたらしました。当町でも9月の豪雨で土砂崩れの災害が発生しました。当町では8月に防災対策について防災対策特別委員会を開催し、その内容を今号に掲載させていただいています。

9月に開催された第3回定例会では、令和3年度一般会計・特別会計の歳入歳出決算をすべて原案通り認定しました。また、今回は7名の議員が一般質問を行い活発な質疑が行われました。

最後になります。明るい話題は、長年の念願でありました朝日交番が設置されたことです。しかしながら、新型コロナウイルス感染症は発生から3年目に入り現在も収まっておらず、我々の生活を一変させました。経済的にも公共料金や食品などの多くのもので値

編集後記

上りが続き、先の見えない毎日ですが、こんな時こそ深呼吸をして自らの歩みを振り返りたいと思います。

水谷正秀（記）

議会広報特別委員会

委員長 北村 登
副委員長 宮本秀治
委員 水谷正秀
委員 本田麻由
委員 飯田徳昭

